

# 官報

號外 昭和十二年三月二十四日

## ○第七十回 貴族院議事速記録第二十一號

昭和十二年三月二十三日(火曜日)午前十時 二十一分開議	第九 七尾、蛸島間航路補償ニ關スル 請願
昭和十二年三月二十三日 午前十時開議	第十 戰役並事變從軍軍人優遇ニ關スル ル請願
第一 請願委員長報告	第十一 舊帝國議事堂跡ニ國體館建設 ノ請願
第一 地方鐵道補助法中改正法律案 (政府提出、衆議院送付)	第十二 山陽本線麻里布、山陰本線秋 ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願
第三 橫莊鐵道株式會社所屬鐵道外三 鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律 案(政府提出、衆議院送付)	第十三 山村住民救濟ニ關スル請願 ル請願
第四 大正九年法律第五十六號中改正 法律案(政府提出、衆議院送付)	第十四 官公立吃音矯正所設置ニ關ス ル請願
第五 郵便法中改正法律案(政府提出、 衆議院送付)	第十五 國民負擔均衡ニ關スル請願 スル請願
第六 輸出補償法中改正法律案(政府 提出、衆議院送付)	第十六 烏取縣天神川改修工事線上施 行ノ請願
第七 大正十二年法律第五十二號中改 正法律案(衆議院提出)	第十七 社會事業ノ擴充助成ニ關スル 請願
第八 兵役義務者及傷痍軍人待遇改善 ノ請願	第十八 吉備高島宮址ニ施設ヲ爲スノ 請願
第一讀會ノ續(委員長報告)	第十九 門川港修築ニ關スル請願
第一讀會ノ續(委員長報告)	第二十 口之津鐵道買收ノ請願
第一讀會	第二十一 北海道留萌郡留萌町、同郡 小平築村川上間ノ鐵道敷設ノ請願
會議	第二十二 廣尾線大樹、日高線浦河ノ 兩驛間鐵道敷設ノ請願
會議	第二十三 北海道廣尾郡大樹村ニ帶廣 區裁判所出張所設置ノ請願
會議	第二十四 茨城縣猿島郡生子菅村ニ郵 便取扱所設置ノ請願
會議	第二十五 茨城縣戶多郵便取扱所ヲ三 等郵便局ニ改定ノ請願
會議	第二十六 岡山縣久米郡加美村ニ津山 區裁判所出張所設置ノ請願
會議	第二十七 國立海洋觀測所設置ニ關ス ル請願
會議	第二十八 鮫ヶ澤漁港修築ノ請願
會議	第二十九 書道振興獎勵ニ關スル請願 スル請願
會議	第三十 私立十四大學國庫補助金ニ關 スル請願
會議	第三十一 裝蹄師法制定ノ請願
會議	第三十二 愛知縣南設樂郡海老町ニ登 記所設置ノ請願
會議	第三十三 千葉縣幕張郵便局ニ電信、 電話及集配事務開始ノ請願
會議	第三十四 北海道常呂川及武華川ノ治 水工事實施ニ關スル請願
會議	第三十五 北海道野付牛町ニ無水酒精 工場設置ノ請願
會議	大正九年法律第五十六號中改正法律案 トニ御異議ハゴザイマセヌカ
○議長(公爵近衛文麿君) 是ヨリ會議ヲ閉 キマス、本日板谷吉君ヨリ都合ニ依リ、 朝鮮事業公債法中改正法律案外一件特別委 員辭任ノ申出ガゴザイマス、許可ヲスルコ トニ御異議ハゴザイマセヌカ	〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認 メマス、其ノ補闕トシテ松本眞平君ヲ指名 致シマス	第三十六 國道四號線改修ニ關スル請 願
會議	第三十七 國號ノ稱呼ニ關スル請願
會議	第三十八 家事調停裁判所設置ノ請願 (角倉書記官朗讀)

明治二十五年三月三十一日  
第三種郵便物認可



間延長ノ爲メ、地方鐵道補助法中改正法律案ヲ速カニ提出セラレムコトヲ望ム旨ノ建勢ノ變化等ニ鑑ミマシテ、現行補助制度ヲ以テシマシテハ、最早資金ヲ鐵道事業ニ誘致スルコトガ出來ナイト認メラレルノデアリマス、地方鐵道ハ概ネ國有鐵道ト密接ナルモノニアリマスカラ、公益上其ノ存續ヲ必要トルモノナルヲ以テ、其ノ運營ヲ保持シ、更ニ進ンデ施設ノ改善等ヲ行ハシムルコトニ依リ、獨立自營ノ域ニ達スルヤウ之ヲ誘導シ、益、公益ヲ増進セシメナケレバナラナイノデゴザイマス、仍テ右ノ趣旨ニ依ル新補助制度ヲ設ケヨウトスル次第デアリマス、新補助制度ハ補助金ト益金トヲ合ハセ、建設費ノ年四分ニ相當スル金額ヲ限度トシ、運輸數量ニ基キ命令ノ定ムル所ニ依ツテ計算シタ補助金ヲ交付シ、且補助ノ目的達成ニ遺憾ナキコトヲ期スル爲メ、命令ヲ以テ補助金ノ使途ニ關スル規定ヲ設ケルコトト致シマシタ、何卒慎重御審議ノ上、御協賛アラムコトヲ希望致シマス、買收ニ關スル法律案ヲ御説明申上ゲマス、只今上程サレマシク法律案ノ提案理由ヲ簡單ニ申上ゲマスト、今回提案致シマシタ法律案ハ地方鐵道ノ買收ノ爲ニスル公債發行ニ關スルモノデゴザイマス、買收セムトスル鐵道ハ信濃、アラムコトヲ希望致シマス、買收ニ關スル法律案ヲ御説明申上ゲマス、只今上程サレマシク法律案ノ提案理由ヲ簡單ニ申上ゲマスト、今回提案致シマシタ法律案ハ地方鐵道及北九州ノ三鐵道ト横莊鐵道ノ一部ト

デアリマス、是等ハ何レモ國有鐵道ノ新線開業ニ伴ヒ、若シクハ產業上、軍事上ノ必要ニ依リ之ヲ買收シマシテ運輸ノ系統ヲ圖リ、地方產業ノ開發ニ資セムトスルノデアリマス、何卒御協贊アラムコトヲ希望致シマス

臣出衆議院送付、第一讀會、河原田內務大

大正九年法律第五十六號中改正法律案  
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議  
院法第五十四條ニ依リ及送付候也

貴族院議長富田幸次郎  
衆議院議長福田幸次郎

衆議院議長 富田幸次郎  
義長公爵近衛文麿殿

大正九年法律第五十六號中改正法律案  
大正九年法律第五十六號中左ノ通改正

同法ニ左ノ一項ヲ加フ

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ從前

軌道ニシテ本法施行前補助期間満了シタルモノニ付テハ其ノ満了ノ日ノ翌日ヨリ

之ヲ適用ス

卷之三

輶道ニシテ本邦旅行前補助期間満了シタルモノニ付テハ其ノ満了ノ日ノ翌日ヨリ

之ヲ適用ス

大正九年法律第五十六號ハ北海道拓殖  
鐵道補助ニ關スル法律ナリ

金華子集

〔國務大臣河原田稼吉君演壇ニ登レ〕

國務大臣（河原田総吉館）只今上程二十

國務大臣（源原田精吉君）只今上程二十九

沙外大正九年法律第五十六號中改正法

案ニ付テ御説明申上分マヌ、北海道拓殖

進ノ爲メ必要アリト認ムル地方鐵道及軌

道ニ對シマシテハ、御承知ノ通り大正九年始ノ日カラ十五年ヲ限り、北海道拓殖費力ヲ補助ヲ爲シ得ルコトニナツテ居ルノデアリマスルガ、其ノ經營ノ實績ニ徵シマスルニ、相當困難ノ向キモ尠カラザル情況ニアリマシテ、現行ノ補助期間満了後若干ノ期間、引續キ助成ノ必要アリト認メラレマスルノデ、現行法ヲ改正致シマシテ、政府ニ於テ必要アリト認ムル場合、更ニ五箇年ヲ限リ補助期間ヲ伸張シ得ルコトニ改メタイト存ズル次第ゴザイマス、尙鐵道軌道ノ中ニハ既ニ補助期間ノ満了ニナツテ居ルモノモアリマスルガ、ソレ等ニ對シマシテヘ、補助期間満了ノ日ノ翌日カラ本法ヲ適用致シタイト存ズルノデアリマス、何卒御審議ノ上、御協賛ヲ賜ハラムコトヲ御願ヒ致シマス



ニ譲リタイト存ジマス、而シテ討論ニ當ツテ  
一委員ヨリ、電氣事業ノ如キ政府ノ監督下  
ニアル公共事業ニ對シテハ、政府ハ嚴重ニ  
料金ノ引下ヲ爲サシメツ、アルニ拘ラズ、  
郵便料金ノ値上ヲ爲スガ如キハ其ノ方針ニ  
矛盾スル嫌ヒガアル、政府ハ相當ノ時期ニ  
料金ノ値下ヲ考慮スペキデアルトノ意見ガ  
アリマシテ、又一委員ヨリ通信事業ノ料金  
ハ手數料ナリト考ヘル、從テ是ヨリ生ズル  
剩餘金ハ事業ノ改善竝ニ從業員ノ優遇ニ充  
當シ、更ニ殘餘ガアルナラバ、之ヲ以テ料  
金ノ引下ニ振向クベキモノデアルト信ズル、  
然ルニ政府ハ此ノ特別會計ヨリ、八千百萬  
圓乃至二百萬圓ノ巨額ヲ一般會計ニ納付セ  
シメ、國庫歲出ノ財源ニ利用シテ居ル、而  
シテ此ノ特別會計ヨリ政府ニ納付スル金額  
ハ、他ノ特別會計ニ比シ过大ナルモノアリ、  
爲ニ我國郵便電信等ノ確實性ニ付キ、國民  
ハ勿論諸外國ヨリモ非常ナル信用ト賞讃ラ  
博シテ居ルニモ拘ラズ、施設改善ハ舊態依  
然タルモノガアル、斯カル狀態ニ拘ラズ、政  
府ハ毎年八千餘萬圓ノ納付金ノ外ニ、明年度  
ニ於テ更ニ一千二百餘萬圓ノ追加繰入ヲ爲  
サムトシテ居ルノハ、恰モ一般會計繰入ノ  
爲ノ値上ノ如キ感ヲ與フルモノデアル、故  
ニ此ノ繰入金ハ明年度限リ之ヲ廢シ、之ヲ  
以テ事業ノ改善ニ充ツベキモノナリトノ決  
裁ヲ付シ、可決セラレムコトヲ希望スル旨  
ノ意見ガアリマシタ、右ノ意見ト同様ナル  
趣旨ノ質問方質疑應答ノ中ニモアリマシタ、  
ソレニ對シ遞信大臣ハ郵便收入ヨリ得タル

ニ譲リタイト存ジマス、而シテ討論ニ當ツテ  
一委員ヨリ、電氣事業ノ如キ政府ノ監督下  
ニアル公共事業ニ對シテハ、政府ハ嚴重ニ  
料金ノ引下ヲ爲サシメツ、アルニ拘ラズ、  
郵便料金ノ値上ヲ爲スガ如キハ其ノ方針ニ  
矛盾スル嫌ヒガアル、政府ハ相當ノ時期ニ  
料金ノ値下ヲ考慮スペキデアルトノ意見ガ  
アリマシテ、又一委員ヨリ通信事業ノ料金  
ハ手數料ナリト考ヘル、從テ是ヨリ生ズル  
剩餘金ハ事業ノ改善竝ニ從業員ノ優遇ニ充  
當シ、更ニ殘餘ガアルナラバ、之ヲ以テ料  
金ノ引下ニ振向クベキモノデアルト信ズル、  
然ルニ政府ハ此ノ特別會計ヨリ、八千百萬  
圓乃至二百萬圓ノ巨額ヲ一般會計ニ納付セ  
シメ、國庫歲出ノ財源ニ利用シテ居ル、而  
シテ此ノ特別會計ヨリ政府ニ納付スル金額  
ハ、他ノ特別會計ニ比シ过大ナルモノアリ、  
爲ニ我國郵便電信等ノ確實性ニ付キ、國民  
ハ勿論諸外國ヨリモ非常ナル信用ト賞讃ラ  
博シテ居ルニモ拘ラズ、施設改善ハ舊態依  
然タルモノガアル、斯カル狀態ニ拘ラズ、政  
府ハ毎年八千餘萬圓ノ納付金ノ外ニ、明年度  
ニ於テ更ニ一千二百餘萬圓ノ追加繰入ヲ爲  
サムトシテ居ルノハ、恰モ一般會計繰入ノ  
爲ノ値上ノ如キ感ヲ與フルモノデアル、故  
ニ此ノ繰入金ハ明年度限リ之ヲ廢シ、之ヲ  
以テ事業ノ改善ニ充ツベキモノナリトノ決  
裁ヲ付シ、可決セラレムコトヲ希望スル旨  
ノ意見ガアリマシタ、右ノ意見ト同様ナル  
趣旨ノ質問方質疑應答ノ中ニモアリマシタ、  
ソレニ對シ遞信大臣ハ郵便收入ヨリ得タル

收入ヘ、郵便事業ニ還元スペキモノト考ヘ  
ル、而シテ現下ノ一般財政状態ニ微シ、餘  
儀ナク當分ノ申繰入ヲ認メナケレバナラヌ  
ガ、繰入金ハ出來得レバ之ヲ廢止シ、其ノ  
資金ヲ事業改善ニ充當シタキ希望デアルト  
ノ答辯ガアリマシタ、右ノ遞信大臣ノ御說  
明竝ニ質疑應答ヲ通ジテ觀察致シマスト、

本法律案ノ提案ハ現下ノ情勢ニ於テハ已ム

ヲ得ザルモノト認メマシタノデ、郵便料金

ノ性質竝ニ通信事業特別會計ノ實狀ニ鑑ミ

マシテ、委員會ニ於キマシテハ次ノ決議ヲ

付シ、原案通り可決スペキモノト全會一致

ヲ以テ議決致シマシタ、茲ニ其ノ希望決議

ヲ朗讀致シマス

希望決議

通信事業ノ施設改善竝從業員ノ優遇ハ一

日モ忽諸ニ附ス可ラサル喫緊ノ要務タリ

然ルニ政府ハ通信事業特別會計ヨリ年々

一般會計ニ納付セシ金八千餘萬圓ノ外明

年度ニ於テ更ニ一千二百六十餘萬圓ノ追

加繰入ヲ行ヒタルハ當然施設改善ニ充當

スヘキ郵稅改正ニ因リ得タル財源ヲ一般

會計ノ爲メ犠牲ニ供シタルカノ觀ナキ能

ハス如斯ハ國民多年ノ期待ニ副ハサルノ

甚シキモノト謂ハサル可ラス仍テ政府ハ

コトヲ望ム

以上ヲ以テ御報告ヲ終リマス

○議長(公爵近衛文麿君) 本案ノ第二讀會

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認

メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 全部第二讀會ノ

決議通リテ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認

メマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

貴族院議長公爵近衛文麿殿

昭和十二年三月二十二日

委員長 子爵米津 政賢

津子爵

輸出補償法中改正法律案

メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第六、輸出  
補償法中改正法律案、政府提出、衆議院送  
付、第一讀會ノ續、委員長報告、委員長米

津子爵

メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 只今只今議題トナリマ

シタ輸出補償法中改正法律案ノ委員會ノ經

過竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本法ハ昭

和五年ニ制定セラレマシテ、八月カラ施行

致シマシテ、マダ僅カニ六年有餘ヲ経過シ

タニ過ギマセヌガ、此ノ間ニ於キマシテ、

我ガ輸出貿易ハ著シイ發展ヲ致シタコトハ

御承知ノ通リテゴザイマス、從ヒマシテ世

界各市場ニ向クテ輸出貿易ノ推進力ヲ增加

シ、又種々ノ通商障碍ヲ打開シ、我ガ商權

ヲ維持擴大シテ參リマス爲ニハ、種々ノ方

策ヲ伴ハナケレバナリマセヌガ、就中金融

上ノ便益ヲ擴充シテ參リマスコトハ極メテ

必要ナコトデアリマスルカラ、本法改正ノ

要望ハ輸出業者一般ヲ通ジテ唱ヘラレテ

居ツタ所デゴザイマス、今回政府ニ依リマシ

テ提出セラレマシタ改正案ノ要點ヘ三點デ

ゴザイマス、其ノ第一點ハ補償限度ヲ一割方引上ゲルコトゴザイマス、第二點ハ各國ノ爲替管理等ニ依リマシテ、手形ガ不渡ニナリマシタ場合ノ損失ヲモ補償シテ行クコトニ致シタノデゴザイマス、第三點ハ重工業品ノ輸出ヲ促進スル爲ニ長キ信用ニ依ル重工業品ノ輸出ニ對シマシテモ、此ノ制度ヲ適用シテ參ル途ヲ開イタコト、此ノ三點デゴザイマス、委員會ニ於キマシテハ、以上三點ヲ継ツテ種々ノ質問ガアリマシタガ、改正ノ根本趣旨ニ於テハ何等異議ナイコトデゴザイマスルカラ、政府ノ答辯モ大體ニ於テ満足スペキモノデゴザイマシタガ、詳細ハ速記録ニ依テ御承知願フコトニ致シタイト存ジマス、尙省令又ハ告示ニ依リマスル本制度ヲ適用スル地域ノ擴大、又補償料ノ引下、補償手續ノ簡易化ト云フヤウナ點ニ於キマシテモ、政府ニ於キマシテハ、ソレノ適當ナ方針モ立チ、用意モアルヤウニ認メ得タノデゴザイマス、是等ノ經過ヲ以チマシテ、委員會ハ昨日午前及午後ニ瓦リマシテ審議ヲ重ネマシタガ、會期モ切迫シテ居リマスルカラ、直チニ討論ニ入りマシタ所、皆贊成ノ御意見ノミデゴザイマシタ、從ヒマシテ採決ノ結果ハ全會一致ヲ以テ原案ヲ可決スベキモノト認メマシタ次第デゴザイマス、右御報告申上ゲマス

○議長(公爵近衛文麿君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ヘゴザイマセスカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認  
○子爵植村家治君 贊成  
○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第七、大正十二年法律第五十二號中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

(左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ参照ノ爲メ茲ニ載錄ス以下ニ倣フ)

### 意見書案

兵役義務者及傷痍軍人待遇改善ノ件

福島縣石城郡鹿島村大字下矢田五番地平農坂本直七外三十二名呈出

關勘兵衛外二十四名呈出

福島市大字福島字大町十九番地平民

地平農坂本直七外三十二名呈出

右本院提出案及送付候也  
昭和十二年三月二十日  
貴族院議長 公爵近衛文麿殿  
衆議院議長 富田幸次郎

大正十二年法律第五十二號中改正法律案

斯

第一項中「昭和十二年十二月三十日迄」ヲ「昭和十七年十二月三十一日迄」ニ改ム

附 則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

ス

○議長(公爵近衛文麿君) 本案全部委員長  
ノ報告通リテ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕  
○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認  
メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛文麿君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 本案ノ特別委員  
ノ氏名ヲ朗讀致サセマス  
〔角倉書記官朗讀〕

大正十二年法律第五十二號中改正法律案

特別委員

侯爵井上 三郎君 子爵秋月 種英君

男爵渡邊 修二君 山川 端夫君 男爵本多 政樹君

山隈 康君 川上 親晴君

意見書案

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

七星、蛸島間航路補償ニ關スル件  
石川縣鹿島郡七尾町字府中四ノ部四番地會社昌廣島彌兵衛呈出

○議長(公爵近衛文麿君) 本案全部、第一  
讀會ノ決議通リテ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認  
メマス

右ノ請願ハ曩ニ石川縣當局ノ懲憲ニ依リ設立シタル丸中汽船株式會社ハ多年奧能

程第十迄ノ請願、會議

登半島ニ於ケル唯一ノ交通機關トシテ  
七尾、蛸島間等ノ航路及乗合自動車ノ運行ニ從事シ公益上資スルトコロ大ナリシ  
ニ拘ラス輓近國有鐵道ノ敷設ト省營自動車路線ノ進出トニ遭ヒ其ノ營業上ノ打擊甚シク今ヤ破産ノ悲境ニ沈淪セムトスルハ遺憾ナルニ依リ之力機宜適切ナル救濟補給ノ方策ヲ圖ラレタントノ旨趣ニシテ貴族院ヘ願意ノ大體ヘ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

貴族院議長 公爵近衛 文麿

貴族院議長 公爵近衛 文麿

貴族院議長 公爵近衛 文麿

タシトノ旨趣ニシテ貴族院ヘ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日  
貴族院議長 公爵近衛 文麿  
内閣總理大臣林銑十郎殿

内閣總理大臣林銑十郎殿

内閣總理大臣林銑十郎殿

〔男爵阪谷芳郎君演壇ニ登ル〕

○議長（公爵近衛文麿君）是等ノ請願ハ、請願委員長ノ報告通り採擇スルコトニ御異議ヘゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長（公爵近衛文麿君）御異議ナシト認メマス

○議長（公爵近衛文麿君）日程第十一、舊帝國議事堂跡ニ國體館建設ノ請願、之ニ付テ阪谷男爵ノ質疑ノ通告ガゴザイマス、阪谷男爵

意見書案

戰役竝事變從軍軍人優遇ニ關スル件

東京市下谷區車坂町八番地平民商新

意見書案

右ノ請願ハ明治以來戰時、事變ニ際シ盡忠報國ノ誠ヲ致シ國運發展ニ貢獻セシ從軍軍人ハ其ノ功績ヲ錄セラレ或ヘ靖國神社合祀ノ恩典ニ浴スト雖近時動モスレハ其ノ勳功竝之等勇士就中日清、日露ノ兩役ニ從軍セシ者ノ今尙國民ノ長老トシテ奉公スル者アルヲ忘レントスルノ傾アルハ國軍士氣振興上甚遺憾ナルニ依リ曩ニ現役兵數人ヲ出セル一家ヲ選獎シテ多大ノ效果ヲ收メシ事例ニ鑑ミ之等軍人ヲ精神的ニ更ニ優遇スルノ方途ヲ講シ其ノ榮譽ヲ顯彰シ以テ報效ノ精神ヲ鼓吹セラレ

右ノ請願ハ明治以來戰時、事變ニ際シ盡忠報國ノ誠ヲ致シ國運發展ニ貢獻セシ從軍軍人ハ其ノ功績ヲ錄セラレ或ヘ靖國神

舊帝國議事堂跡ニ國體館建設ノ件

東京市牛込區東五軒町一番地土族上

意見書案

右ノ請願ハ東京市麹町區内幸町ノ帝國議會舊議事堂ハ、明治天皇ヲ初メ奉リ御三

泉德彌呈出

東京市牛込區東五軒町一番地土族上

意見書案

右ノ請願ハ東京市麹町區内幸町ノ帝國議會舊議事堂ハ、明治天皇ヲ初メ奉リ御三

舊帝國議事堂跡ニ國體館建設ノ件

東京市牛込區東五軒町一番地土族上

意見書案

右ノ請願ハ東京市麹町區内幸町ノ帝國議會舊議事堂ハ、明治天皇ヲ初メ奉リ御

昭和十二年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿  
内閣總理大臣林銑十郎殿

## 意見書案

山村住民救濟ニ關スル件

福岡縣筑紫郡太宰府町大字北谷四百十四番地農大藪鴻外二千八百七十二

右ノ請願ハ山村住民ノ救濟ハ從來農山漁村ト稱スル一律ノ施設ニヨリ未山村ノ特

殊性ニ留意セラレサルノ憾アルニ依リ縣道ノ改修速成、林道、農道、水路等ノ開鑿、植林費ノ補助、政府所有米ノ拂下、

低利資金ノ融通、山林ノ合理化等請願人等所案ノ如ク實行シ以テ山村ノ甦生ヲ圖

ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ

大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第十一ヨリ第三十九迄ノ請願、會議

## 意見書案

山陽本線麻里布、山陰本線萩ノ兩驛間鐵道敷設ノ件

山口縣玖珂郡岩國町長永田新之允外

三十二名呈出

貴族院議長 公爵近衛 文麿  
内閣總理大臣林銑十郎殿

## 意見書案

官公立吃音矯正所設置ニ關スル件

大阪市東成區勝山通八丁目四十番地

教員松澤忠太外四名提出

右ノ請願ハ我國民中吃音ナルカ爲天賦ノ

能力ヲ發揮シ得サルモノ頗ル多數ナルハ

吃音者自身ノ不幸ナルノミナラス延テ國家ノ損失ナルニ依リ速ニ國費及地方費ヲ

以テ官公立吃音矯正所ヲ設置セラレタシ

シマフト云フコトハ途方モナイコトデアル、是ハ急ニ其ノコトヲ差止メテ、矢張リ國體館ヲ造ルト云フコトニ政府ノ議モ一致シテ、貰ヒタイト云フ、斯ウ云フノデアリマシテ、私共ハ至極尤モナコト考ヘル、太藏省ノ營繕局ノ主任致シマシテハ、既定ノ計畫デアルカラ其ノ通りニ遂行スルト云フコトモ一通り屬僚トシテハ尤モナコトデアリマセウ、ケレドモ斯ウ云フ大切ナ問題、苟モ國體ニ關スル大切な問題ニ付テハ、若シソレニ付テ既ニ世ノ中ニ議論ガアルナラバ、能ク考慮シテ貰ハナケレバナラナイ、況ヤ文部大臣ト致シマスレバ、教學刷新ト云フヤウナ委員會マデ設ケラレテ、教學刷新ノコトニモ努力シテ居ラレル今日ニ於テ、國體ニ關スルコトヲ粗末ニスルト云フコトハ甚ダ宜シクナイト本員ハ考ヘルノデアリマシテ、是ハ是非共政府ガ、現内閣ガ更ニ考慮致シテ、……遞信省ハ何處へデモ建物ト接近シテ建テネバナラスト云フコトニナケレドモ、何處へデモ求メタナラバ丸ノ内デモ、何處ニデモ場所ガアラウト思ハレル、遞信省トシテハ建テベキモット便利ナ、良イ場所ガ幾ツモアルノニ、國體記念館トシテハ、他ニナイノデアリマスカラ、歴史的ニ其處ガ最モ適當ナ場所ヲ他ニ變ヘルト云フコトハ是ハ出來ヌコトデアル、是來ノ事情ハ餘リ多辯ヲ費サズシテ明瞭ナコトデアリマス、政府ニ於テハ其ノ遞信省ノ敷地變更

ニ付テ、御審議下サルト云フ御意思ハナイノデアルカ、アルノデアルカ、何レヲ重シ

ト政府トシテ見テ居ラレルノデアルカ、一應御質問致シマス、政府ヨリ御答辯ヲ願ヒ

タイ

(國務大臣結城豊太郎君演壇ニ登ル)

○國務大臣(結城豊太郎君) 阪谷男爵ノ御質問ニ對シテ御答ヲ申上ゲマス、假議院ノ跡地ニ付キマシテハ、明治天皇陛下ノ御聖蹟ト致シマシテ、大切ナ場所デアルコトハ至極御同感デアリマス、恰モ第六十九回帝國議會ノ衆議院ニ於キマシテ、「政府ハ現

在假議事堂ノ跡ヲ割シテ此ニ適當ノ施設ヲ賄シ以テ永ク帝國憲政發祥ノ記念トセラレムコトヲ望ム」ト云フ建議ガアリマシタノ

デ、篤ト考慮致シマシタ結果、本地ヲ帝國憲政發祥ノ記念ト致ス爲ニ、玉座跡ヲ含ム貴族院東北ノ一角約一千坪ヲ使用致シマシテ、記念施設ヲ爲スノ計畫ヲ樹テマシテ、

コトハ出來ル、唯内務省トカ其ノ他ノ建物

之ニ要スル經費二萬一千圓ヲ昭和十二年度豫算ニ計上致シマシタノデアリマス、其ノ

施設ノ殘地ガ八千二百坪アルノデアリマスガ、是ハ只今ノ所ハ遞信省廳舍建築敷地トシテ使用スル計畫ヲ樹テ居ルノデアリマス、併シナガラ御趣意ノ點ニ付キマシテハ篤ト政府ト致シマシテモ考慮スル必要ガアラウト思ヒマス、他ニ八千二百坪ニ代ル場所ハ容易ニ求メルコトハ出來ナイノデアリマスルガ、又國體館ノ建設地トシテ適當デアルカ、ドウカト云フコトモ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスルガ、御意見ノ

次第ハ至極御尤モデアリマスルノデ、關係各省トモ能ク協議ヲ致シマシテ、其ノ邊ノコトヲ研究致シタイト存ズル次第デアリマス

○男爵阪谷芳郎君 只今大藏大臣ノ御答辯ハ承リマシタガ、千坪位ノ所ニ小サナ碑ヲ

建テルト云フコトデハナイノデゴザイマシテ、篤ト御考ヲ願ヒマシテ、聖蹟保存ノ意味デ、國體觀念尊重ノ意味ヲ十分ニ現スヤウナ方法ノ下ニ、此ノ場所ヲ使用スルト云フコトヲ是非決定ヲ願ヒタイノデゴザイマス、只今ノ御答辯ニ對シマシテハ拜承致シマシタ

フコトヲ是非決定ヲ願ヒタイノデゴザイマス、只今ノ御答辯ニ對シマシテハ拜承致シマシタ

フコトヲ是非決定ヲ願ヒタイノデゴザイマス、只今ノ御答辯ニ對シマシテハ拜承致シマシタ

フコトヲ是非決定ヲ願ヒタイノデゴザイマス、只今ノ御答辯ニ對シマシテハ拜承致シマシタ

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第十一ヨリ第三十九迄ノ請願、會議

## 意見書案

山陽本線麻里布、山陰本線萩ノ兩驛間鐵道敷設ノ件

岩國、日原間茲德佐、大井間ノ豫定線鐵道ト連絡セシメ以テ麻里布、萩兩驛間ノ鐵道ヲ開通スルハ沿線地方ノ資源開發上ノミナラス萩港ノ發展ト相俟テ遠ク朝鮮及滿洲國ニ至ル捷徑トナリ運輸交通竝軍事上亦須要ナルニ依リ速ニ之ヲ實現セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿  
内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

官公立吃音矯正所設置ニ關スル件

大阪市東成區勝山通八丁目四十番地

教員松澤忠太外四名提出

右ノ請願ハ我國民中吃音ナルカ爲天賦ノ

能力ヲ發揮シ得サルモノ頗ル多數ナルハ

吃音者自身ノ不幸ナルノミナラス延テ國家ノ損失ナルニ依リ速ニ國費及地方費ヲ

以テ官公立吃音矯正所ヲ設置セラレタシ

法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

トノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採  
擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六  
十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

國民負擔均衡ニ關スル件

廣島縣三原市三原市農會長原田審吉

外十一名呈出

廣島縣賀茂郡早田原村早田原村農會  
長宇治木國太郎外八十八名呈出

五十名呈出

廣島縣吳市吳市農會長佐々木高榮外  
野復次郎外六名呈出

秋田縣平鹿郡橫手町橫手町農會長片  
森金助外二十八名呈出

福井縣今立郡粟田部町粟田部町農會  
長木津利平外四名呈出

秋田縣雄勝郡元西馬音内村元西馬音  
内村農會長矢野宗吉外二十八名呈出

横濱市中區日本大通神奈川縣農會長  
小串清一外三百二十八名呈出

北海道空知郡栗澤村栗澤村農會長山  
田利忠外一名呈出

奈良市登大路町奈良縣農會長都司太  
右衛門外三十一名呈出

廣島縣蘆品郡戸手村戸手村農會長信  
岡寬一郎外三十九名呈出

廣島縣賀茂郡東志和村東志和村農會  
長大野義曉外三名呈出

福岡縣企救郡企救町企救郡農會長小  
野彦太郎外六名呈出

長野縣上水内郡芋井村芋井村農會長  
竹一郎外十六名呈出

北海道檜山郡江差町檜山郡農會長佐  
熊宏平呈出

岡山縣淺口郡富田村富田村農會長片  
山德一呈出

兵庫縣武庫郡鳴尾村鳴尾村農會長宇  
和金三郎外二百四十一名呈出

廣島縣沼隈郡山南村山南村農會長門  
田治郎外十二名呈出

岡山縣上道郡西大寺町西大寺町農會  
長岡崎勉外百六十六名呈出

鳥取縣西伯郡春日村長八田量一呈出

福井縣今立郡河和田村河和田村農會  
長山田文左衛門外四十七名呈出

滋賀縣滋賀郡下坂本村下坂本村農會  
長今坂治郎外百九十一名呈出

廣島縣加茂郡廣村廣村農會長森岡多  
吉外十六名呈出

山梨縣甲府市山梨縣農會長土屋正三  
郎外九名呈出

千葉縣千葉郡幕張町幕張町農會長湯  
浅幹外四名呈出

喜平外一名呈出

山梨縣甲府市甲府市農會長大澤伊三  
郎外九名呈出

新潟縣刈羽郡内郷村内郷村農會長新  
田義臣外十一名呈出

保家久外三名呈出

三重縣多賀郡名張町多賀郡農會長關  
田堅太郎外十四名呈出

山形縣飽海郡南遊佐村南遊佐村農會  
長高橋傳作外百九十三名呈出

北海道空知郡幌向村幌向村農會長大  
栗又吉外八名呈出

岡山縣倉敷市倉敷市農會長古屋野橋  
衛外六十七名呈出

東京市麹町區丸ノ内三丁目一番地東  
京府農會副會長内田秀五郎外六十一  
名呈出

新兵衛外十六名呈出

奈良縣北葛城郡箸尾町北葛城郡農會  
長上田熊三外五十八名呈出

新潟縣刈羽郡柏崎町刈羽郡農會長石  
黒大次郎外四名呈出

福島縣信夫郡飯坂町飯坂町農會長島  
貫柳吉外二十四名呈出

德島縣板野郡瀬戸町瀬戸町農會長松  
昌介外十二名呈出

本清一外九十九名呈出

北海道札幌市北海道農會長男爵佐藤  
和金三郎外八十四名呈出

三重縣一志郡豐地村豐地村農會長宮  
村勇三郎外八十四名呈出

京都府中郡峰山町峰山町農會長田中  
嘉右衛門外百八十四名呈出

福岡縣八女郡串毛村串毛村農會長森  
田惣七外二十六名呈出

群馬縣上田市月瀬村月瀬村農會長前  
田市治郎外三十六名呈出

奈良縣添上郡月瀬村月瀬村農會長前  
田市治郎外三十六名呈出

鳥取縣岩美郡倉田村長西尾治兵衛外  
五十名呈出

奈良縣添上郡月瀬村月瀬村農會長前  
田市治郎外三十六名呈出

山口縣豐浦郡神玉村神玉村農會長佐  
伯憲人外百二十二名呈出

鳥取縣岩美郡倉田村長西尾治兵衛外  
五十名呈出

奈良縣若松市若松市農會長井上安五  
郎外八十五名呈出

福岡縣若松市若松市農會長井上安五  
郎外八十五名呈出

福岡縣像郡南鄉村南鄉村農會長中  
村堅太郎外十四名呈出

和歌山市和歌山市農會長田口易之外  
百十七名呈出

大分縣玖珠郡八幡村八幡村農會長  
尾景隆外七十九名呈出

福島縣東白川郡棚倉町棚倉町農會長  
宗田利助外十四名呈出

福島縣東礪波郡高瀬村長岩倉乙次郎  
外七名呈出

北海道上川郡神居村神居村農會長掛  
場吉右衛門外十四名呈出

北海道上川郡神居村神居村農會長掛  
場吉右衛門外十四名呈出

北海道上川郡神居村神居村農會長掛  
場吉右衛門外十四名呈出

長野縣西筑摩郡樺川村樺川村農會長市川杉藏外四十名呈出	奈良縣磯城郡櫻井町櫻井町農會長伊藤大治郎外二十四名呈出	香川縣木田郡屋島町屋島町農會長森田惣吉外六十一名呈出	福島縣耶麻郡慶德村慶德村農會長岩崎豐八外四十四名呈出
兵庫縣加西郡九會村九會村農會長西村重義外三十三名呈出	三重縣鈴鹿郡庄內庄村內庄村農會長佐藤邦則外四十六名呈出	三重縣津市三好郡池田町三好郡農會長田岡半平外十一名呈出	茨城縣新治郡石岡町新治郡農會長中島博外三十二名呈出
石川縣能美郡粟生村粟生村農會長川崎與三右衛門外三名呈出	山梨縣西八代郡落居村落居村農會長芦澤清吉外二十三名呈出	和歌山縣西牟婁郡田邊町田邊町農會長那須孫次郎外十九名呈出	愛媛縣喜多郡大瀬村大瀬村農會長岡重吉外五十名呈出
福島縣石川郡石川町石川町農會長西牧六郎外十四名呈出	岐阜縣稻葉郡鶴村鶴村農會長堀江安三郎外百七十名呈出	千葉縣長生郡東村東村農會長石橋亘佐多操外五十七名呈出	長木村彌助外五十九名呈出
北海道小樽郡朝里村朝里村農會長津田運吉外十六名呈出	鹿兒島縣川邊郡知覽町知覽町農會長佐多操外五十七名呈出	千葉縣長生郡東村東村農會長石橋亘	長木村彌助外五十九名呈出
福島縣雙葉郡大久村大久村農會長柳井義一外四十名呈出	福島縣西白河郡矢吹町矢吹町農會長仲西三良外五十九名呈出	青森縣東津輕郡蟹田村蟹田村農會長松田與七郎外三十二名呈出	愛知縣寶飯郡鹽津村鹽津村農會長玉川新吉外十七名呈出
福島縣浦和市埼玉縣農會長石坂養平外三百四十名呈出	京都府何鹿郡物部村物部村農會長千原延之助外二十一名呈出	福島縣今立郡中河村中河村農會長笠島孫右衛門外七十名呈出	宮城縣志田郡志田村志田村農會長門多武男外三十三名呈出
大阪府北河內郡枚方町枚方町農會長野村壽三郎外百九十二名呈出	大分縣大野郡新田村伊加利村農會長長與野一郎外三十九名呈出	兵庫縣有馬郡道場村道場村農會長喜水喜市外十五名呈出	福島縣安達郡玉井村玉井村農會長玉應不二雄外五十五名呈出
愛媛縣西宇和郡三島村三島村農會長井上庄一外百三十三名呈出	新潟縣刈羽郡千谷澤村千谷澤村農會長小島熊外一名呈出	靜岡縣磐田郡豐濱村豐濱村農會長加藤範一郎外百五十名呈出	京都府何鹿郡中筋村中筋村農會長由良秀造呈出
鳥取縣日野郡日野村長藤原貞一郎外五十八名呈出	岡山縣弓町岡山縣農會長多久安信外十二名呈出	北海道空知郡富良野町富良野町農會長長松崎品治郎外百五名呈出	奈良縣吉野郡吉野町吉野町農會長坂本彌十郎外十五名呈出
福岡縣築上郡八津山村八津山村農會長松尾勝外八十八名呈出	山口縣豐浦郡西市町西市町農會副會長井村整外二十四名呈出	奈良縣雄勝郡西馬音内町西馬音内町農會長柴田養助外四十八名呈出	秋田縣雄勝郡西馬音内町西馬音内町農會長柴田養助外四十八名呈出
長野縣岡谷市岡谷市農會長今井梧樓外九十四名呈出	廣島縣豐田郡竹仁村竹仁村農會長山蔭靜夫外十三名呈出	長野縣下伊那郡大鹿村大鹿村農會長小島善五郎外十二名呈出	長野縣更級郡稻荷山町稻荷山町農會長口定吉外二十八名呈出
石川縣宇都宮市板木縣農會長矢部藤七外百七十五名呈出	島根縣松江市島根縣農會長恒松於菟二外二百六十五名呈出	愛知縣美濃郡旭村旭村農會長永井寬一外五十一名呈出	長野縣東茨城郡白河村白河村農會長井口吉郎外四十名呈出
木八郎呈出	北海道空知郡美唄町美唄町農會長岡田春夫外三名呈出	福岡縣三井郡上津荒木村上津荒木村農會長榎佐藏外三十名呈出	長野縣東茨城郡白河村白河村農會長長望月兆三呈出

山口縣玖珂郡秋中村秋中村農會長玉

田隆義外二十二名呈出

茨城縣真壁郡下妻町下妻町農會長澤

部元信外二十八名呈出

福岡縣三池郡駛馬村駛馬村農會長小

堺鎮外三十三名呈出

香川縣香川郡一宮村一宮村農會長高

木善文外二十名呈出

石川縣能美郡川北村川北村農會長村

上市右衛門外二十名呈出

北海道空知郡瀧川町瀧川町農會長樋

口覺治外六名呈出

鳥取縣東伯郡橋津村長圓道竹藏外百

三名呈出

岡山縣後月郡共和村共和村農會長片

山啓治外一名呈出

高知縣長岡郡野田村野田村農會長竹

村攀鼎外六十七名呈出

福島縣雙葉郡新山町新山町農會長宮

本捨吉呈出

愛媛縣越智郡西伯方村西伯方村農會

長永井近重外三十四名呈出

北海道足寄郡足寄村農會長薄

井寅次郎外二名呈出

大分縣北海南部郡日代村長竹内壽外七

十名呈出

右ノ請願ハ國民負擔不均衡ノ匡革ハ農村現下ノ實情ニ鑑ミ急務ナリト信スルヲ以テ之ヲ根本目標トセル稅制改革ノ實現ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

鳥取縣天神川改修工事繰上施行ノ件

鳥取縣東伯郡倉吉町長松田清松外十

八名呈出

右ノ請願ハ鳥取縣ノ中央ヲ貫流スル天神

川ノ治水工事ハ昭和九年度ヨリ十五箇年

繼續事業トシテ現ニ施行中ナリト雖同川

ハ其ノ流域東伯郡内大部分ノ町村ニ及ビ

地方發展上重要河川ナルニ現在ノ如キ長

期ノ工事期間ニ於テハ大風雨アランカ容

易ニ決済氾濫シ爲ニ流域住民ノ不安著シ

キモノアルニ依リ同工事ハ其ノ事業年度

ヲ相當繰上ヶ又ハ豫定年度割ラ變更シ最

初ノ數年度間ニ大部 分ヲ施行セラレタシ

トノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採

擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六

十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

社會事業ノ擴充助成ニ關スル件

東京市豊島區目白町四丁目四十三番

地中央社會事業協會理事中川望外十

名呈出

右ノ請願ハ刻下我邦非常時局ニ際會シ庶

民階級ハ物價騰貴ノ脅威ヲ受ケ生活難ヲ訴フル聲漸ク喧シク窮乏ノ苦惱ニ喘ク者

愈多ク社會事業ノ擴充強化ヲ要望スルコト切ナルニ拘ラス社會事業團體ハ物價騰

貴ト低金利トノ影響ヲ蒙リ却テ活動力ヲ著シク壓縮セラレ萎靡不振ヲ極ムルハ國

本培養上甚遺憾ナルニ依リ速ニ社會事業助成ノ爲適當ノ對策ヲ講セラレタシトノ

條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

吉備高島宮址ニ施設ヲ爲スノ件

岡山縣上道郡高島村長光岡石太郎外

四十二名呈出

吉備高島宮址ニ施設ヲ爲シテ貴族院ハ願意ノ大體

ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法

第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

右ノ請願ハ神武天皇御東征ノ御砌リ御駐

驛シ給ヘリト傳ハル岡山縣上道郡高島村

大字賞田吉備高島宮址ニ皇紀二千六百年

ヲ期シ相當ノ施設ヲ爲シテ天皇ノ御鴻

業ヲ偲ヒ奉ルト共ニ其ノ由緒深キ宮址ヲ

不朽ニ傳ヘシメラレタシトノ旨趣ニシテ

冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

門川港修築ニ關スル件

宮崎縣東臼杵郡門川町長小野龍吉外

一名呈出

右ノ請願ハ宮崎縣東臼杵郡門川町ハ同縣

北部ニ於ケル漁業ノ根據地トシテ漁船ノ

出入逐年增加セルニ拘ラス漁港設備ハ門

川漁業組合ノ築設セシ防波堤ニ依リ漸ク

船溜ノ便アルニ止マル爲一朝荒天ニ遭遇

セハ繫船不能ニ陥リ漁船ノ顛覆等被害著

シク且地元ニ於テハ之カ實情ニ鑑ミ防波

堤延長工事ヲ企圖スルモ財政其ノ他ノ

情上之カ實現困難ナルヲ以テ速ニ同港ヲ

修築シ小漁港トシテノ施設ヲ完成セラレ

タントノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體

ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法

第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

右ノ請願ハ長崎縣島原半島雲仙岳ノ南麓

ヲ巡ル私設口之津鐵道ハ沿線住民ノ出資

ニ係リ專ラ之カ建設改良ニ努ムト雖其ノ

設備、運轉ノ狀態ハ省線ニ比シ著シキ遜

色アルノミナラス當初ノ目的ナル同半島

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

循環線ノ完通モ今ヤ至難ナルニ依リ速ニ

同鐵道ヲ買收シテ設備ノ完成ト運轉ノ改善トヲ圖リ以テ長崎、雲仙、阿蘇ニ通スル國際觀光道ノ完璧ヲ期スルト共ニ地方產業開發ニ資セラレタントノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道留萌郡留萌町、同郡小平葉村川上間ノ鐵道敷設ノ件

北海道留萌郡留萌町平民赤石忠助外千八百四十九名呈出

右ノ請願ハ北海道留萌郡留萌町ヨリ羽幌線小平驛ヲ經テ同郡小平葉村川上ニ至ル鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之ヲ敷設セラレタントノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村ニ帶廣區裁判所出張所設置ノ件

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出

右ノ請願ハ北海道廣尾郡大樹村ハ廣尾線鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出敷設ノ件

右ノ請願ハ廣尾線大樹驛ヨリ日高線浦河

驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ十勝、日高兩國ノ開拓上貢獻スルノミナラス室蘭本線等ト相俟テ函館市ト釧路、根室兩市トヲ結フ太平洋沿岸ノ幹線トナリ産業交通茲軍事上資スルトコロ多大ニシテ且工事モ亦比較的容易ナルニ依リ之ヲ豫定線ニ編入シ速ニ起工ヲ圖ラレタントノ旨趣ニシト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道留萌郡留萌町、同郡小平葉村川上間ノ鐵道敷設ノ件

北海道留萌郡留萌町平民赤石忠助外千八百四十九名呈出

右ノ請願ハ北海道留萌郡留萌町ヨリ羽幌線小平驛ヲ經テ同郡小平葉村川上ニ至ル鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村ニ帶廣區裁判所出張所設置ノ件

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出

右ノ請願ハ北海道廣尾郡大樹村ハ廣尾線鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出敷設ノ件

右ノ請願ハ廣尾線大樹驛ヨリ日高線浦河

驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ十勝、日高兩國ノ開拓上貢獻スルノミナラス室蘭本線等ト相俟テ函館市ト釧路、根室兩市トヲ結フ太平洋沿岸ノ幹線トナリ産業交通茲軍事上資スルトコロ多大ニシテ且工事モ亦比較的容易ナルニ依リ之ヲ豫定線ニ編入シ速ニ起工ヲ圖ラレタントノ旨趣ニシト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道留萌郡留萌町、同郡小平葉村川上間ノ鐵道敷設ノ件

北海道留萌郡留萌町平民赤石忠助外千八百四十九名呈出

右ノ請願ハ北海道留萌郡留萌町ヨリ羽幌線小平驛ヲ經テ同郡小平葉村川上ニ至ル鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村ニ帶廣區裁判所出張所設置ノ件

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出

右ノ請願ハ北海道廣尾郡大樹村ハ廣尾線鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出敷設ノ件

右ノ請願ハ廣尾線大樹驛ヨリ日高線浦河

驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ十勝、日高兩國ノ開拓上貢獻スルノミナラス室蘭本線等ト相俟テ函館市ト釧路、根室兩市トヲ結フ太平洋沿岸ノ幹線トナリ産業交通茲軍事上資スルトコロ多大ニシテ且工事モ亦比較的容易ナルニ依リ之ヲ豫定線ニ編入シ速ニ起工ヲ圖ラレタントノ旨趣ニシト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道留萌郡留萌町、同郡小平葉村川上間ノ鐵道敷設ノ件

北海道留萌郡留萌町平民赤石忠助外千八百四十九名呈出

右ノ請願ハ北海道留萌郡留萌町ヨリ羽幌線小平驛ヲ經テ同郡小平葉村川上ニ至ル鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村ニ帶廣區裁判所出張所設置ノ件

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出

右ノ請願ハ北海道廣尾郡大樹村ハ廣尾線鐵道ハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル炭田、森林資源ノ開發上緊要ナルニ依リ速ニ之を開通以來頓ニ發展シ登記所ノ設置ヲ所望スルコト切ナルニ拘ラス今尙距離遠キ管轄廣尾登記所ニ至ラサルヘカラサルハ住民ノ不利不便多大ナルニ依リ同村大樹市街地ニ同村ヲ管轄區域トスル帶廣區裁判所大樹出張所ヲ設置セラレタク尙敷地廳舍ハ地元ヨリ提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日 貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

北海道廣尾郡大樹村長市田清之呈出敷設ノ件

右ノ請願ハ廣尾線大樹驛ヨリ日高線浦河

從來地方測候所ノ發スル暴風警報等ノ恩

惠ニ浴セス之カ利用者ノ不便不利甚シキ

モノアルニ依リ海洋觀測及大陸性低氣壓

ノ襲來ヲ豫測シ且警報ニ備フル爲國立海

洋觀測及測候所ヲ速ニ恰當ノ地ナル同縣

西津輕郡鰐ヶ澤町ニ設置シ以テ地方產業

振興ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族

院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決

致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及

送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

鰐ヶ澤漁港修築ノ件

青森縣西津輕郡鰐ヶ澤町大字本町五

十一番地公吏北村誠一外十四名呈出

右ノ請願ハ青森縣鰐ヶ澤漁港ハ昭和七年

度ヨリ之カ修築工事ヲ繼續シ昭和十二年

度完成ノ目的ヲ以テ目下工事進行中ナリ

ト雖該工事ノミニテハ港内狭小ニシテ船

舶ノ收容至難ナルノミナラス未臨港線ノ敷

設ナキ爲漁獲物ノ處理上少カラサル不利

不便アリ加之同港ノ地勢上築港ニ伴フ諸

施設ヲ爲スニ足ル用地ナキハ甚遺憾ナル

ニ依リ速ニ同工事ニ引續キ第二期築港工

事ヲ施行シ以テ之等ノ不利不便ヲ除去セ

ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ

大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

書道振興獎勵ニ關スル件

東京市大森區新井宿一丁目二千三百

十五番地伯爵清浦奎吾外七百四十八

名呈出

右ノ請願ハ書道ハ沈著ノ良風ヲ培ヒ精神

修養ニ功アルノミナラス延テハ文化ノ發

展竝國民精神ノ作興ニ與テ力アルニ拘ラ

ス未國家施設トシテ獎勵振興ノ途ヲ講セ

ラレサルハ甚遺憾ナルニ依リ書道ノ展覽

會開催、小中學校教科目ノ獨立等請願人

所案ノ如ク之カ獎勵ニ力ヲ效サレタシト

ノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇

スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十

五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

意見書案  
裝蹄師法制定ノ件

東京市赤坂區青山南町五丁目四十五

番地平民獸醫師内村兵藏呈出

右ノ請願ハ馬匹改良ト密接不離ノ關係ニ

アル蹄鐵工ハ肢蹄強健確保ノ重責者ナル

ニ拘ラス現行蹄鐵工免許規則ヘ明治二十

三年ノ制定ニ係リ未斯業者ノ責務權能ノ

確立、相互ノ聯絡統制、資質技能ノ向上

等ヲ圖ルニ最必要ナル自治的發達促進皆

無ニシテ世態ノ進運ニ伴ハサルハ甚遺憾

ナルニ依リ速ニ請願人所案ノ如ク裝蹄師

院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決

致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及

送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

愛知縣南設樂郡海老町長加藤耕一郎

件

愛知縣南設樂郡海老町登記所設置ノ

医科、高野山、大正ノ十二大學ニ對シ各

補助金年額金二萬五千圓宛十箇年間國庫

ヨリ交付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族

院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決

致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及

送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

装蹄師法制定ノ件

東京市赤坂區青山南町五丁目四十五

番地平民獸醫師内村兵藏呈出

右ノ請願ハ馬匹改良ト密接不離ノ關係ニ

アル蹄鐵工ハ肢蹄強健確保ノ重責者ナル

ニ拘ラス現行蹄鐵工免許規則ヘ明治二十

三年ノ制定ニ係リ未斯業者ノ責務權能ノ

確立、相互ノ聯絡統制、資質技能ノ向上

等ヲ圖ルニ最必要ナル自治的發達促進皆

無ニシテ世態ノ進運ニ伴ハサルハ甚遺憾

ナルニ依リ速ニ請願人所案ノ如ク裝蹄師

院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決

致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及

送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

意見書案

千葉縣千葉郡幕張町長志村祐次

件

千葉縣千葉郡幕張町近時產

業ノ發達ニ伴ヒ遞信事務激増セルニ拘ラ

ス幕張三等郵便局ハ未電信、電話及集配

院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

右ノ請願ハ千葉縣千葉郡幕張町ハ近時產

業ノ發達ニ伴ヒ遞信事務激增セルニ拘ラ

ス幕張三等郵便局ハ未電信、電話及集配

院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

右ノ請願ハ千葉縣千葉郡幕張町祐次

件

千葉縣千葉郡幕張町長志村祐次

件

千葉縣千葉郡幕張町近時產

業ノ發達ニ伴ヒ遞信事務激增セルニ拘ラ

ス幕張三等郵便局ハ未電信、電話及集配

院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

右ノ請願ハ千葉縣千葉郡幕張町祐次

件

千葉縣千葉郡幕張町近時產

業ノ發達ニ伴ヒ遞信事務激增セルニ拘ラ

ス幕張三等郵便局ハ未電信、電話及集配

院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

右ノ請願ハ千葉縣千葉郡幕張町祐次

件

千葉縣千葉郡幕張町近時產

業ノ發達ニ伴ヒ遞信事務激增セルニ拘ラ

ス幕張三等郵便局ハ未電信、電話及集配

事務ノ取扱ナキ爲住民ノ不便尠カラサル

ニ依リ速ニ同郵便局ニ之等事務ヲ開始セ

ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ

大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議

院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

北海道野付牛町ニ無水酒精工場設置ノ件

五名呈出

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外  
ニ關スル件

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外  
五名呈出

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外  
右ノ請願ハ北海道網走支廳管内殊ニ野付

牛町ニ於ケル農耕地ハ馬鈴薯ノ栽培適作

地ナルニ之カ價格ノ變動ト販賣ノ確實性

不十分等トノ爲生産額ハ少量ナルモ一旦

増産ヲ計ラハ大量ノ供給容易ナルニ依リ

經濟上其ノ他工場設置上ノ諸要素ヲ具備

セル野付牛町ニ無水酒精製造工場ヲ設置

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

スル常呂、武華ノ兩川ハ一朝氾濫ゼンカ

流域一帶多大ノ損害ヲ被ルニ拘ラス常呂

川ニ於ケル治水工事ハ完成ヲ見シテ中止セラレ武華川ニ在リテハ築堤、護岸工事等ノ對策ヲ講セラレタルモ其ノ機能十分ナラス累年水禍ノ慘害ニ沿岸住民ノ不安多大ナルハ地方進展上甚遺憾ナルニ依リ速ニ兩川ニ對スル徹底的治水工事ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因

也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

北海道野付牛町ニ無水酒精工場設置ノ件

五名呈出

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外

ニ於ケル農耕地ハ馬鈴薯ノ栽培適作

地ナルニ之カ價格ノ變動ト販賣ノ確實性

不十分等トノ爲生産額ハ少量ナルモ一旦

増産ヲ計ラハ大量ノ供給容易ナルニ依リ

經濟上其ノ他工場設置上ノ諸要素ヲ具備

セル野付牛町ニ無水酒精製造工場ヲ設置

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

スル常呂、武華ノ兩川ハ一朝氾濫ゼンカ

流域一帶多大ノ損害ヲ被ルニ拘ラス常呂

川ニ於ケル治水工事ハ完成ヲ見シテ中止セラレ武華川ニ在リテハ築堤、護岸工事等ノ對策ヲ講セラレタルモ其ノ機能十分ナラス累年水禍ノ慘害ニ沿岸住民ノ不安多大ナルハ地方進展上甚遺憾ナルニ依リ速ニ兩川ニ對スル徹底的治水工事ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因

也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

家事調停裁判所設置ノ件

東京市四谷區南伊賀町四十一番地平

民著述業山田わか呈出

右ノ請願ハ離婚、私生兒認知、扶養ノ請

求等家事ニ關スル紛議ニ付テハ特別裁判

所ヲ設置シ少年審判所、借地借家調停委員會等ニ倣ヒ理解アル判事若ハ委員ヲシテ簡易、迅速且祕密ニ和解調停セシムル

ハ緊要ナルニ拘ラス今尙之等ノ紛議ヲ法律上ノ権利義務ノミニ依リ公開ノ裁判所ニテ肉親相對峙シ長年月相爭ハシムルハ我國家庭制度上甚遺憾ナルヲ以テ速ニ之カ實現ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

國號ノ稱呼ニ關スル件

東京市澁谷區常盤松町十二番地士族

頭山滿外五名呈出

右ノ請願ハ曩ニ外務省告示ヲ以テ我國號

ノ稱呼ハ大日本帝國ト統一セラレタリト

雖國內外字出版物及海外輸出品ニ於テ今

尙「ジャパン」「ヤボン」等ニアラサレハ

通用セサルニ依リ速ニ國內外字出版物ヲ

嚴戒シ且輸出品ノ國名標記ニハ正シキ

「ニッポン」又ハ「ニホン」ト記錄シテ全世界ニ通用シ得ルヤウ中外ニ宣示セラレタ

シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ

採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第

六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

家事調停裁判所設置ノ件

東京市四谷區南伊賀町四十一番地平

民著述業山田わか呈出

右ノ請願ハ離婚、私生兒認知、扶養ノ請

求等家事ニ關スル紛議ニ付テハ特別裁判

所ヲ設置シ少年審判所、借地借家調停委員會等ニ倣ヒ理解アル判事若ハ委員ヲシテ簡易、迅速且祕密ニ和解調停セシムル

ハ緊要ナルニ拘ラス今尙之等ノ紛議ヲ法律上ノ権利義務ノミニ依リ公開ノ裁判所ニテ肉親相對峙シ長年月相爭ハシムルハ我國家庭制度上甚遺憾ナルヲ以テ速ニ之カ實現ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

德島縣沼江郵便局ニ集配事務開始ノ件

德島縣勝浦郡生比奈村長柳田義八郎

呈出

右ノ請願ハ德島縣勝浦郡生比奈村大字沼

江所在ノ無集配沼江郵便局ハ明治三十六

年其ノ設置ヲ見タルモ近時同村ハ農產物、

果實類等生産增加ニ伴ヒ通信ノ迅速ヲ

所望スルコト大ナルニ拘ラス依然横瀬局

ノ集配ナル爲住民ノ不利不便甚シキニ依

改良ヲ爲シ能ハサルニ依リ政府ハ其ノ改

良費ヲ明年度豫算ニ計上シ且日光國立公

園ノ道路及之ニ達スル道路ノ改築ニ關シ

テハ栃木縣ニ於テ明年度豫算ニ其ノ經費

ヲ一部計上セリト聞クニ依リ之カ補助費

ヲ計上シ事業ノ助成ヲ圖ラレタシトノ旨

ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

北海道野付牛町ニ無水酒精工場設置ノ件

五名呈出

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外

ニ於ケル農耕地ハ馬鈴薯ノ栽培適作

地ナルニ之カ價格ノ變動ト販賣ノ確實性

不十分等トノ爲生産額ハ少量ナルモ一旦

増産ヲ計ラハ大量ノ供給容易ナルニ依リ

經濟上其ノ他工場設置上ノ諸要素ヲ具備

セル野付牛町ニ無水酒精製造工場ヲ設置

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

スル常呂、武華ノ兩川ハ一朝氾濫ゼンカ

流域一帶多大ノ損害ヲ被ルニ拘ラス常呂

川ニ於ケル治水工事ハ完成ヲ見シテ中止セラレ武華川ニ在リテハ築堤、護岸工事等ノ對策ヲ講セラレタルモ其ノ機能十分ナラス累年水禍ノ慘害ニ沿岸住民ノ不安多大ナルハ地方進展上甚遺憾ナルニ依リ速ニ兩川ニ對スル徹底的治水工事ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因

也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

### 意見書案

北海道野付牛町ニ無水酒精工場設置ノ件

五名呈出

北海道常呂郡野付牛町長茶谷幸一外

ニ於ケル農耕地ハ馬鈴薯ノ栽培適作

地ナルニ之カ價格ノ變動ト販賣ノ確實性

不十分等トノ爲生産額ハ少量ナルモ一旦

増産ヲ計ラハ大量ノ供給容易ナルニ依リ

經濟上其ノ他工場設置上ノ諸要素ヲ具備

セル野付牛町ニ無水酒精製造工場ヲ設置

セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ

スル常呂、武華ノ兩川ハ一朝氾濫ゼンカ

流域一帶多大ノ損害ヲ被ルニ拘ラス常呂

川ニ於ケル治水工事ハ完成ヲ見シテ中止セラレ武華川ニ在リテハ築堤、護岸工事等ノ對策ヲ講セラレタルモ其ノ機能十分ナラス累年水禍ノ慘害ニ沿岸住民ノ不安多大ナルハ地方進展上甚遺憾ナルニ依リ速ニ兩川ニ對スル徹底的治水工事ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因

也

昭和十二年月日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣林銑十郎殿

リ速ニ沼江郵便局ニ集配事務ヲ開始セラ  
レタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大  
體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院  
法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十二年月日

貴族院議長公爵近衛文麿  
内閣總理大臣林銑十郎殿

○議長(公爵近衛文麿君) 是等ノ請願ハ、  
請願委員長ノ報告通り採擇スルコトニ御異  
議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認  
スマス

○議長(公爵近衛文麿君) 是ニテ全部日程  
ハ終了致シマシタ、次會ノ日程ハ決定次第、  
彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニ  
テ散會致シマス

午前十一時九分散會

